



第6回

公共交通体系を考える

見直し案に

ご意見ください！

将来にわたり「元気で安全・安心、そして安定」した大山町であるために、町民のみなさまの日常生活を維持するための交通の確保が重要と考えています。

そこで大山町では、昨年実施しました公共交通に関するアンケート結果をもとに、今までの公共交通に比べ、より利用者ニーズに即した「便利に」「効率的に」そして「環境にやさしい」公共交通に衣替えするよう計画案を作成するとともに、今秋の運行開始を目指としています。

つきましては、この見直しが、より町民のみなさまのお役にたつものとするために、見直し案にご意見を募集いたします。

今後とも、町民のみなさまと公共交通を育てていきたいと考えていますので、お気軽にご意見をお寄せ下さい。

▲これからも生活を支えるバスであり続けます



見直しは
このようない
計画！

（全体の方向性）

便利に

町営路線は、通院や買物など、目的に応じたダイヤを設定し、乗車時間や待ち時間を短縮します。

このため巡回運行から発地と着地区間の往復運行への見直しや、一部路線を見直します。

このほか、アンケート結果などから通勤通学ダイヤの設定、新規路線の開設などを行います。



▲より使い勝手が良く便利な交通機関を目指します

環境にやさしい

CO₂（二酸化炭素）などの排出のない電気自動車を導入し、自然環境に配慮します。

効率的に

町営路線（巡回バス）は、ダイヤによる定時運行から、予約制のデマンド運行※に改めるほか、利用実態に応じワゴン車から普通車に変更します。

日交バスは利用の少ない路線の運行を町に移管するほか、便数の見直しも行います。